

□ 要請番号 (JL04523A12)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モンゴル	G201 機械工学		個別	新規	2年	・ 2023/4 ・ 2024/1 ・ 2024/2 ・ 2024/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育・科学省

2) 配属機関名（日本語）

国立科学技術大学付属高専機械工学科

3) 任地（ウランバートル市） JICA事務所の所在地（ウランバートル市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（徒歩 で 約 0.0 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

モンゴルでは2014年9月に、工業人材育成を目的として日本式(日本の高専のカリキュラムを基に教案を作成し、日本で学んだ教授法による授業を行う)の高等専門学校が3校(モンゴル高専、科技大高専、新モンゴル高専)開校し、同校はそのうちの1校である。同校には現在、機械工学科、土木・建築工学科、電気・電子工学科の3学科があり、教員15名と7名の管理スタッフが勤務している。機械工学科では機械設計製図、工学実験、機械製作等の指導をおこなっている。年間予算は3,000万円程度。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先である科技大高専は、モンゴルで不足している技術者を若い年代から育成し、技術分野で優れている日本式教育法を導入することにより、モンゴルの産業分野の今後の発展に寄与する人材を育成することを目的としている。一方で、若手人材の需要はあるものの、教員数や教員知識の不足もあり、質の高い授業が十分にできていない状況である。そのため、教員の質の向上、高専学生の専門的知識・技能の習得、学習意欲を高めるカリキュラムや指導法の導入等が必要であり、指導者として高専教育に携わった人材あるいは高専教育修了者レベルで同分野へ指導支援できるボランティアの要請が挙げられた。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

同僚の教師とともに以下の活動を実施する。

1. 機械工学科の授業への協力、助言
2. 実習及び研修についての支援、助言
3. 学習意欲を高めるカリキュラム・指導法に対する助言
4. 日本の高等専門学校の管理運営、技術指導の紹介

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

作業室、机、椅子、パソコン

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

国立科学技術大学付属高専ダイレクター:1名

国立科学技術大学付属高専トレーニング部部長:1名

カウンターパート:2名 メカニク教師(33 歳、シニア、11 年の実務経験)、(45 歳、シニア、24 年の実務経験)

活動対象者:機械工学科学生 76名

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
モンゴル語	モンゴル語	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[性別]：（ ） 備考：

[参考情報]：

[学歴]：（大卒） 備考：同僚と学力水準を合わせるため

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：要請に基づくため

・機械工学分野における知識が必須である。

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（ステップ気候） 気温：（-30～30℃位）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[電気]：（安定）

[水道]：（安定）

【特記事項】